



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本証券金融株式会社
コード番号 8511 URL <http://www.jsf.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増淵 稔
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 前田 和宏
四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月9日

TEL 03-3666-3184

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,476	△3.6	2,759	1.3	2,795	△2.5	2,256	△15.0
23年3月期第2四半期	11,904	△24.4	2,724	△28.1	2,868	△18.3	2,655	18.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,224百万円 (△29.6%) 23年3月期第2四半期 3,159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	24.38	—
23年3月期第2四半期	28.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,285,318	116,500	2.4
23年3月期	7,078,138	114,927	1.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 116,500百万円 23年3月期 114,927百万円

(注) 自己資本比率=自己資本/負債(※)・純資産合計×100(※預り担保有価証券、借入有価証券等を除く)

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示を行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

なお、業績につきましては、四半期毎に合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに開示しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	93,700,000 株	23年3月期	93,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,142,480 株	23年3月期	1,142,118 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	92,557,728 株	23年3月期2Q	92,559,456 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成24年3月期の連結業績予想」に掲げた理由から、業績予想の記載はしていません。

<試算値等>

(注) 連結業績試算値等の当四半期における修正の有無：有

[連結業績の試算値]

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	3,400	3,800	3,100	33.49
今回発表試算値 (B)	3,100	3,200	2,500	27.01
増減額 (B-A)	△300	△600	△600	—
増減率 (%)	△8.8	△15.8	△19.4	—

[個別業績の試算値]

(通期)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	1,400	1,600	1,000	10.75
今回発表試算値 (B)	1,100	1,300	800	8.60
増減額 (B-A)	△300	△300	△200	—
増減率 (%)	△21.4	△18.8	△20.0	—

[試算値の前提とした貸借取引業務に係る残高]

貸借取引平均残高：貸付金 2,200 億円、貸付有価証券 1,900 億円

貸借取引金利等：融資金利 年 0.77%、貸株等代り金金利 年 0%、貸株料 年 0.4%

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. (参考) 個別財務諸表	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）における株式市場についてみますと、期初9,708円で始まった日経平均株価は、東日本大震災後の企業業績の先行き不透明感から弱含みで推移しましたが、6月下旬以降は米国経済指標の改善などから上昇に転じ、7月8日には当期間の最高値となる10,137円をつけました。8月に入ると欧州の財政問題再燃や米国債の格下げなどから投資家のリスク回避の動きが強まり、9月26日には当期間の最安値となる8,374円をつけ、9月末は8,700円で取引を終えました。

この間、東京市場における制度信用取引買い残高は、期初の1兆円台から株価下落局面において個人投資家の押し目買いが入ったことから増加基調で推移し、5月中旬以降は1兆2,000億円台となりました。7月に入ると株価上昇局面における個人投資家の利益確定の売りから減少し、8月の株価急落局面で一時上昇に転じたものの、株価下落による個人投資家の投資余力の低下から9月末は1兆円台となりました。一方、同売り残高は、概ね3,000億円台から4,000億円台で推移しましたが、8月中旬以降株価下落局面で買戻しが進んだことなどから減少し、9月末は3,000億円台を割り込みました。

このような環境下にあつて、当第2四半期連結累計期間の貸付金総残高（期中平均）は4,777億円と前年同期比2,406億円減少しました。

当第2四半期連結累計期間の連結営業収益は、子会社である日証金信託銀行において過年度に減損処理を行っていたCDO（債務担保証券）に係る売却益を計上したものの、貸借取引業務における貸付金利息および有価証券貸付料が減収となったため、11,476百万円（前年同期比3.6%減）となりました。また同営業費用は、貸借取引における有価証券借入料が減少したことから5,128百万円（同2.3%減）となり、一般管理費は、従来特別利益に計上していた貸倒引当金戻入を今般の「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」の適用により一般管理費の控除項目としたこともあり、3,588百万円（同8.7%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業利益は2,759百万円（同1.3%増）、同経常利益は2,795百万円（同2.5%減）、同四半期純利益は2,256百万円（同15.0%減）となりました。

次に各セグメントの営業概況をご報告いたします。

○証券金融業

貸借取引業務においては、貸借取引貸付金が期中平均で2,474億円と前年同期比854億円減少したほか、昨年11月下旬に貸付金利を引き下げたこともあり、貸付金利息は減収となりました。また、貸借取引貸付有価証券は期中平均で同203億円減の1,916億円となり、有価証券貸付料も減収となりました。この結果、当業務の営業収益は3,449百万円（前年同期比23.6%減）となりました。

公社債貸付・一般貸付業務においては、一般信用ファイナンスおよび金融商品取引業者向け一般貸付の残高水準が前年同期を上回ったものの、個人・一般事業法人向け貸付の残高が大きく減少したことから、公社債貸付・一般貸付の期中平均残高は459億円（うち一般信用ファイナンス193億円）と前年同期比24億円減少し、当業務の営業収益は407百万円（同27.5%減）となりました。

有価証券貸付業務においては、一般貸株部門は受渡遅延回避目的等の借株需要が減少したことから有価証券貸付料が減収となったものの、債券営業部門は成約の増加により有価証券貸付料および借入有価証券代り金利息ともに増収となり、当業務の営業収益は836百万円（同7.0%増）となりました。

その他の収益は、保有国債の利息収入を中心に、3,385百万円（同1.9%増）となりました。

○信託銀行業

信託銀行業務においては、信託銀行貸付金が政府向け貸出の減少により期中平均残高で1,718億円と前年同期比1,507億円の減少となり、貸付金利息は減収となりましたが、CDOの売却益を計上したことから、当業務の営業収益は2,985百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

○不動産賃貸業

不動産賃貸業務においては、稼働率の低下や賃貸料水準の下落により賃貸料等が減収となり、当業務の営業収益は411百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末（平成23年9月30日）の総資産は、有価証券、投資有価証券および借入有価証券代り金等が減少し、5兆2,853億円と前連結会計年度末に比べ1兆7,928億円減少しました。

[参考]

当社グループ業務別営業収益の状況

	前年同期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		前連結会計年度(通期) (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
証券金融業	9,183	77.1	8,079	70.4	17,558	76.8
貸借取引業務	4,517	37.9	3,449	30.1	8,922	39.0
貸借取引貸付金利息	1,698	14.3	1,006	8.8	2,809	12.3
借入有価証券代り金利息	379	3.2	309	2.7	826	3.6
有価証券貸付料	2,183	18.3	1,942	16.9	4,807	21.0
公社債貸付・一般貸付業務	561	4.7	407	3.5	1,047	4.6
有価証券貸付業務	781	6.6	836	7.3	1,754	7.7
株券	164	1.4	109	1.0	331	1.5
債券	617	5.2	726	6.3	1,422	6.2
その他	3,323	27.9	3,385	29.5	5,834	25.5
信託銀行業	2,225	18.7	2,985	26.0	4,360	19.1
貸付金利息	592	5.0	406	3.5	1,079	4.7
信託報酬	150	1.3	152	1.3	308	1.4
その他	1,483	12.4	2,426	21.2	2,972	13.0
不動産賃貸業	494	4.2	411	3.6	930	4.1
合計	11,904	100.0	11,476	100.0	22,848	100.0

当社グループ貸付金の状況(平均残高)

	前年同期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		前連結会計年度(通期) (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)
貸借取引貸付金	3,329	46.4	2,474	51.8	2,934	44.6
公社債貸付金・一般貸付金 (うち一般信用ファイナンス)	483 (190)	6.7 (2.6)	459 (193)	9.6 (4.1)	458 (184)	7.0 (2.8)
信託銀行貸付金	3,225	44.9	1,718	36.0	3,037	46.2
その他	145	2.0	125	2.6	144	2.2
合計	7,184	100.0	4,777	100.0	6,574	100.0
(参考) 貸借取引貸付有価証券	2,119	—	1,916	—	2,280	—

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示を行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。

連結子会社である日証金信託銀行株式会社については堅調な利益を、日本ビルディング株式会社についても黒字確保を予想しております。

持分法適用関連会社である株式会社J B I Sホールディングスについては当初の連結業績予想を下方修正しておりますが、黒字に転換する見込みです。また、ジェイエスフィット株式会社については堅調な利益を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,400	12,200
有価証券	3,126,870	2,481,343
短期貸付金	568,893	429,189
貸付有価証券	197,941	188,779
保管有価証券	37,191	31,000
寄託有価証券	190,416	150,271
繰延税金資産	681	501
借入有価証券代り金	1,516,586	780,676
その他	4,153	4,175
貸倒引当金	△1,393	△803
流動資産合計	5,685,741	4,077,335
固定資産		
有形固定資産	6,528	6,442
無形固定資産	1,117	1,087
投資その他の資産		
投資有価証券	1,383,841	1,199,644
その他	1,725	2,052
貸倒引当金	△815	△1,243
投資その他の資産合計	1,384,750	1,200,453
固定資産合計	1,392,396	1,207,983
資産合計	7,078,138	5,285,318
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,264,300	1,218,500
短期借入金	4,032,010	2,769,410
1年内返済予定の長期借入金	17,000	4,500
コマーシャル・ペーパー	7,500	7,500
未払法人税等	129	385
賞与引当金	414	402
役員賞与引当金	50	—
貸付有価証券代り金	1,165,936	702,309
預り担保有価証券	305,083	237,766
借入有価証券	119,020	131,443
貸付有価証券見返	1,444	841
その他	22,920	79,719
流動負債合計	6,935,810	5,152,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	21,500	10,500
繰延税金負債	2,700	2,369
再評価に係る繰延税金負債	98	98
退職給付引当金	2,324	2,296
役員退職慰労引当金	89	89
資産除去債務	44	44
その他	641	640
固定負債合計	27,400	16,039
負債合計	6,963,211	5,168,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	96,835	98,440
自己株式	△663	△664
株主資本合計	111,353	112,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,430	3,398
土地再評価差額金	143	143
その他の包括利益累計額合計	3,573	3,542
純資産合計	114,927	116,500
負債純資産合計	7,078,138	5,285,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益		
貸付金利息	2,772	1,757
借入有価証券代り金利息	986	891
有価証券貸付料	2,501	2,283
その他	5,644	6,543
営業収益合計	11,904	11,476
営業費用		
支払利息	2,626	2,792
有価証券借入料	1,935	1,706
その他	685	629
営業費用合計	5,247	5,128
営業総利益	6,657	6,348
一般管理費	3,932	3,588
営業利益	2,724	2,759
営業外収益		
受取配当金	87	85
持分法による投資利益	20	—
その他	42	42
営業外収益合計	149	128
営業外費用		
持分法による投資損失	—	88
投資事業組合運用損	5	4
その他	0	0
営業外費用合計	6	92
経常利益	2,868	2,795
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	1
貸倒引当金戻入額	754	—
特別利益合計	755	1
特別損失		
過年度損益修正損	0	—
固定資産売却損	28	—
固定資産除却損	1	1
投資有価証券評価損	—	24
特別損失合計	29	25
税金等調整前四半期純利益	3,593	2,770
法人税、住民税及び事業税	778	368
法人税等調整額	160	145
法人税等合計	938	514
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655	2,256
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,655	2,256

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655	2,256
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	991	133
持分法適用会社に対する持分相当額	△487	△164
その他の包括利益合計	503	△31
四半期包括利益	3,159	2,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,159	2,224
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	9,183	2,225	494	11,904
セグメント間の内部営業収益又は振替高	43	1	170	215
計	9,227	2,227	665	12,120
セグメント利益	2,179	574	272	3,026

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,026
セグメント間取引消去	△178
持分法投資利益	20
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	2,868

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	証券金融業	信託銀行業	不動産賃貸業	合計
営業収益				
外部顧客への営業収益	8,079	2,985	411	11,476
セグメント間の内部営業収益又は振替高	57	2	169	229
計	8,136	2,987	581	11,705
セグメント利益	1,160	1,645	185	2,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,990
セグメント間取引消去	△107
持分法投資損失	△88
その他の調整額	—
四半期連結損益計算書の経常利益	2,795

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	732	712
コールローン	60,000	70,000
有価証券	1,870,087	1,727,065
短期貸付金	357,365	340,723
貸付有価証券	197,941	188,779
保管有価証券	37,191	31,000
寄託有価証券	190,416	150,271
繰延税金資産	433	249
借入有価証券代り金	1,363,565	782,875
その他	2,613	3,089
貸倒引当金	△698	△498
流動資産合計	4,079,648	3,294,269
固定資産		
有形固定資産	1,822	1,804
無形固定資産	976	836
投資その他の資産		
投資有価証券	1,119,334	977,131
関係会社株式	27,374	27,300
その他	899	852
貸倒引当金	△275	△262
投資その他の資産合計	1,147,332	1,005,021
固定資産合計	1,150,131	1,007,661
資産合計	5,229,779	4,301,930
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,009,300	1,003,500
短期借入金	2,390,320	2,028,410
1年内返済予定の長期借入金	2,000	—
コマーシャル・ペーパー	7,500	7,500
未払法人税等	65	285
賞与引当金	369	357
役員賞与引当金	50	—
貸借取引担保金	21,317	15,032
貸付有価証券代り金	1,256,310	698,206
預り担保有価証券	305,083	237,766
借入有価証券	119,020	131,443
貸付有価証券見返	1,444	841
その他	670	62,936
流動負債合計	5,113,452	4,186,280

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
繰延税金負債	2,156	1,851
再評価に係る繰延税金負債	98	98
退職給付引当金	2,226	2,193
役員退職慰労引当金	53	53
資産除去債務	44	44
その他	17	13
固定負債合計	6,596	6,255
負債合計	5,120,048	4,192,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	90,047	90,106
自己株式	△505	△505
株主資本合計	104,723	104,782
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,863	4,468
土地再評価差額金	143	143
評価・換算差額等合計	5,006	4,611
純資産合計	109,730	109,394
負債純資産合計	5,229,779	4,301,930

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益		
貸付金利息	2,222	1,406
借入有価証券代り金利息	935	876
受取手数料	287	221
有価証券貸付料	2,497	2,282
その他	3,283	3,348
営業収益合計	9,227	8,136
営業費用		
支払利息	1,641	2,113
支払手数料	402	300
有価証券借入料	1,930	1,704
その他	78	195
営業費用合計	4,053	4,314
営業総利益	5,173	3,822
一般管理費	3,284	2,880
営業利益	1,889	941
営業外収益		
受取配当金	250	178
その他	40	41
営業外収益合計	290	219
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	2,179	1,160
特別利益		
固定資産売却益	1	—
貸倒引当金戻入額	69	—
特別利益合計	70	—
特別損失		
過年度損益修正損	0	—
固定資産売却損	28	—
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	29	1
税引前四半期純利益	2,220	1,158
法人税、住民税及び事業税	676	297
法人税等調整額	149	150
法人税等合計	825	448
四半期純利益	1,395	710

※1 株当たり四半期純利益 23年3月期第2四半期 14円99銭 24年3月期第2四半期 7円64銭

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。